



平成24年11月13日

各 位

上場会社名 大成株式会社
代表者 代表取締役社長 加藤 憲司
(コード番号 4649)
問合せ先責任者 経営企画室長 中島 武久
(TEL 052-251-6611)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月15日に公表しました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	17,060	272	312	163
今回修正予想(B)	17,200	50	110	40
増減額(B-A)	140	△222	△202	△123
増減率(%)	0.8	△81.6	△64.7	△75.5
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	16,829	236	315	89

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	16,436	293	157
今回修正予想(B)	16,700	100	35
増減額(B-A)	264	△193	△122
増減率(%)	1.6	△65.9	△77.7
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	16,352	320	96

修正の理由

我が国の経済は、低迷していた景気が足元では緩やかに回復するも、先行きにつきましては当面回復が期待できない状況であり、ビルメンテナンス業界におきましても、引続き既存物件における空室率の高止まりや平均賃料の下落に対する改善傾向は見られず、ビルオーナーの管理コスト意識が依然として強く、厳しい環境が続くと予想されます。

平成24年10月18日に第2四半期累計期間にかかる下方修正を公表いたしました。その後、第3四半期以降は、いくつかの新規大型物件の稼働により売上増が見込まれますが、それら物件における安定且つ効率的な業務運用に至るまでの先行コストが影響し、利益面では減益と予想されます。

したがって平成25年3月期の営業利益、経常利益および当期純利益につきましては、いずれも当初予算を下回る見通しとなっております。

よって連結ならびに個別とも平成24年5月15日に公表いたしました平成25年3月期の通期業績予想を修正いたします。

※上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上